

MS & AD基礎研究所

『MS & AD基礎REVIEW』第18号発刊

2015年9月18日

MS & ADインシュアランスグループのMS & AD基礎研究所株式会社（東京都渋谷区代々木 3-25-3 代表取締役社長 深澤良彦）は、この度、調査・研究から生まれた知識・情報を提供する情報誌として「MS & AD基礎REVIEW 第18号（A4版191頁）」を発刊いたしました。

「MS & AD基礎REVIEW」は、研究者・実務家の執筆による「自動車・医療・介護」「金融・保険」および「リスクマネジメント」をテーマとした情報誌で、年2回発行しています。

第18号の自動車・医療・介護分野では、弁護士 大西 達夫氏が「再生医療をめぐる新たな法制度と法律上の問題について」、森永 知美氏が「米国の高齢者事情と在宅での終身継続介護を可能とするCCaH」を執筆し、「高齢者の生活ニーズに関する調査について」では、弊社による高齢者ニーズの調査結果を報告しています。

金融・保険分野では、弁護士 稲田 行祐氏ならびに大平 修司氏が「保険会社の破綻手続等の概要」を判り易く論じ、また、弊社吉田研究員による「中堅中小製造業の海外進出は国内を空洞化させるか」では、近年の産業空洞化問題について記述しています。

リスクマネジメント分野では、インターリスク総研寺田 祐氏が「水素社会実現への動向 ～その意義と課題～」において、政府および産業界の水素社会実現に向けた取り組みについて執筆するなど幅広い研究分野のテーマを扱っています。

1. 「MS & AD基礎REVIEW 第18号」掲載内容

【自動車・医療・介護】

- ・再生医療をめぐる新たな法制度と法律上の問題について

MLIP経営法律事務所 弁護士・弁理士 大西 達夫

- ・米国の高齢者事情と在宅での終身継続介護を可能とするCCaH

MRG Associates, Inc. 代表取締役社長 森永 知美

- ・高齢者の生活ニーズに関する調査について

MS & AD基礎研究所株式会社 調査研究グループ 高齢者ニーズ調査担当

【金融・保険】

- ・保険会社の破綻手続等の概要

弁護士法人中央総合法律事務所 弁護士 稲田 行祐 弁護士 大平 修司

- ・中堅中小製造業の海外進出は国内を「空洞化」させるか

MS & AD基礎研究所株式会社 上席研究員 吉田 隆

【リスクマネジメント】

- ・水素社会実現への動向 ～その意義と課題～

株式会社インターリスク総研 上席コンサルタント 寺田 祐

2. 読者の皆様に贈呈

本誌をご希望の方（1名1冊に限らせていただきます）に贈呈いたします。

ご希望の方はFAXまたは葉書に、「MS & AD基礎REVIEW 第18号希望」と記載頂き、「お名前」「ご所属」「送付先郵便番号・住所」「電話番号」をご記入の上、以下宛てにお送り下さい。

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 3-25-3 あいおいニッセイ同和損保新宿ビル2階

MS & AD基礎研究所株式会社 FAX : 03-5371-6114

この件に関するお問い合わせ先

MS & AD基礎研究所株式会社

上席研究員 早矢仕 幸利 TEL : 03-5371-6055

MS & ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社

広報・IR部 野口 朋泰 TEL : 03-5789-6315